

市民意識・意向のリアルタイム把握・分析・結果報告 の実施に関する基礎調査業務 仕様書

1 業務の名称

本市施策に対する市民意識・意向のリアルタイム把握・分析・結果報告の実施に関する基礎調査業務

2 業務の目的

本業務は、本市施策に対する市民意識・意向のリアルタイム把握・分析・結果報告の実施をするために、市公式 LINE・Twitter を活用し、一連のプロセスである「意見の把握フォームの作成・集計、分析、結果報告」を汎用性の高いアプリケーションの導入により実施し、意見を寄せてくれる方々の属性、意見傾向など、アンケート調査対象として、過去の調査などと照らし合わせ適切か、コストや手間を大幅に縮減させることが可能か、市民への結果報告についての反応等について検証したい。

3 業務内容

「2 業務の目的」を達成するために必要な業務で、汎用性の高いアプリケーションの活用を前提とした、ライセンス調達、アンケートフォーム制作、アプリケーション等機器環境整備など一切のデジタル支援を含む、詳細は以下の通り。

(1) 基礎調査業務に必要なライセンス調達

Microsoft365 E5 ライセンス（その他必要に応じて調達）

(2) アンケートフォーム作成

- ① Power Platform を使用したアプリケーションの開発
(アンケート内容は、広報課から提案)
- ② アンケート回収自動化に伴う Power Automate の作成
- ③ 自動収集したアンケートを表示するダッシュボードの作成
- ④ 市公式 LINE・Twitter を活用し、アンケートへの回答を募集（広報課が実施）
- ⑤ 期間中3回のアンケートを実施

(3) アンケート結果集計支援

- ① 集計、分析、結果報告が自動生成可能なデジタル支援
- ② 収集したアンケートの公開に向けたコンテンツの作成
- ③ 収集したデータの Power BI モデルの作成

(4) 各種結果分析(広報課と共同)

- ① アンケート回答数が統計上における母集団として適切かの検証
- ② 地域・年代の偏り、意見を寄せてくれる方々の属性、意見傾向など調査対象として適切かの検証
- ③ どのような設問や提案が本方式に適合するのか検証
- ④ 一連のプロセスが、コストや手間を大幅に縮減させ、本市職員が継続して自ら実

- 施可能かどうかを検証
- ⑤ 市民への結果報告についての反応を検証
 - ⑥ アウトプット結果の市民の感想についての把握
- (5) 他都市の情報収集
本件類似案件などの情報収集

4 業務の範囲

「2業務の目的」を達成するためにかかる一切の業務とする。

5 業務委託期間

契約締結日から令和5年2月28日まで

6 権利関係について

この業務の履行のために行う打ち合わせ、資料提供、調査事項の内容は第三者に漏らさないこと。

7 その他

- (1) 資料等について、著作権等は札幌市に帰属するものとし、札幌市の許可なく他に使用あるいは公表してはならない。
- (2) 著作権、肖像権等、他の人・団体等の権利を侵害しないよう十分留意すること。
- (3) 受託業務の遂行にあたり知り得た一切の事項について、外務の漏洩がないように注意すること。また、委託者である札幌市が提供する資料等を第三者に提供したり、目的以外に使用しないこと。
- (4) 本仕様書に定める事項のほか、札幌市契約規則及び関係法令を遵守すること。
- (5) 委託業務の遂行にあたっては、委託者である札幌市と連携を密にして作業を進め、質疑が生じた場合は、委託者、受託者双方が協議をして、これを処理すること。

8 本件に係る問い合わせ先

札幌市総務局広報部広報課 瓦本・市田
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
電話：011-211-2036 F A X：011-218-5161